

◆エコ育広場で得たこと～出展者アンケートより◆

★滝野の森クラブ

多くの人に参加してくれて、充実感も感じることができました。エコと森は直接繋がらないかもしれませんが、“自然体験”を通じて、道具や電気を使わなくても楽しめることを伝えていければと思います。

★札幌市環境プラザ

参加者は多様な体験をすることができ、多くの環境分野に興味をもってもらえる良い機会になった。参加者数が多い時間帯は、動線がうまく確保できず、人があふれる場面も見られたため、展示スペースの拡充は今後の検討事項の1つであると感じた。

★(公財)札幌市公園緑化協会

子どものやってみたいことへのエネルギーのすごさを感じました。ただ楽しむだけでなく遊びを通してコミュニケーションを取る、疑問を持つ、考えるなどを趣旨としたこの取り組みは、子どもにとって素晴らしい体験になると感じました。今後も長く続いて欲しいイベントです。

★ガールスカウト北海道第10団

団体の子ども達が講師を行う体験により、わかりやすい話し方、進め方などを体得したようだ。他団体のブースも楽しそうだったが、見て回ることができなかったのが残念。次回はもう少し時間を作って充分楽しみたい。

★一般社団法人札幌消費者協会環境研究会

全体的に「広場」としての一体感があり、各ブースの賑わいと交流、そして参加者と出展者が共に楽しくアクティブな時間を過ごすことができたと思います。広場で体験したことを時々思い出してくれるといいな～と期待しています。

★NPO法人環境り・ふれんず

学校では決められた時間しか環境教育を行っていないということから、子どもに楽しくエコを体験してもらうことは、凄く意味深いと思います。様々な団体が交流できるという点が良いと思いました。また機会があったら、参加したい。

★森の工作

今年で3回目の出展で、本活動は大変良い催し物と思いますが、内容的に少々マンネリ化の傾向が見られます。1回目に参加したときの方が活気があったと思います。場所費用等色々問題はありますが、今一度一考を？

エコ育広場 2014

～報告書～

エコ育広場は、子どもから大人まで気軽に環境教育を体験できるイベントです。個人、市民団体、事業者、行政などの環境教育に関わる団体が体験プログラムを実施しました。

=開催趣旨=

「エコ育広場」は、エコな気持ちを育てると同時に、エコを伝える人が育ち合い、エコな気持ちを育み合う輪を広げていくことを目的としています。

個人、市民団体、企業、行政などが個々にエコ活動を行うだけでなく、それぞれの課題や成果を共有し、ともに育ち合っていくことで、地域や社会全体での活動がよりいっそう効果的なものになります。

そのために、私たちは、「エコ育広場」を、エコを伝える人たちが、今後の活動企画や指導、解説の方法に対するヒントを得るための場としても位置づけました。

開催日：2014年4月12日(土)

会場：札幌エルプラザ2階

参加者数：231名



◆来場者の声◆

- ・かるたが楽しかった。
- ・木っ端のクラフトが楽しかった!
- ・スタンプラリーが楽しかった。
- ・まちがえさがし、楽しかった。
- ・あめおいしかった。
- ・ふえをつくるのが、面白かった!
- ・全部楽しかった。
- ・ごみの分別のことが学べて良かったです。
- ・全部楽しかったし、もっやりたいです。
- ・作ったの、ぜんぶ楽しかった。
- ・子どもが楽しそうにできて良かったです。



エコ育広場実行委員会、札幌市環境プラザ (指定管理者：さっぽろ青少年女性活動協会)

エコ育広場

ブース紹介

木っばのクラフト



木っ端や木の実を使ってダンボールの台紙に、各自思い思いの絵を描いてもらった。子ども達の想像力の引き出し、及び親子の対話の掛け橋になれば、参加した意義があると思う。参加者はいずれも素晴らしい感性で、素敵な作品を作ってくれました。

b y 西岡公園森の工作

空気砲での的当てゲーム



「ペットボトルで作った空気砲での的当てゲーム」を実施しました。単純に的を倒すのではなく、エコモンスターとごみを増やすモンスターから、ごみを増やすモンスターだけを狙うという点がポイントです。また、空気砲の作り方とペットボトルのリサイクルが解る情報誌を持ち帰ってもらい、モノの再利用と再資源化を継続して実践できる内容になっています。子供の興味をひくようにモンスターを派手に表現しています。来場者が多いイベントを想定して、体験時間を3分程度に短くしていますが、空気砲を作成することを追加すると15分くらいに体験時間を増やすことができます。

b y NPO法人リ・ふれんず

まいど！！べっこうあめやさん。作ってみる？

べっこうあめづくりを行った。砂糖の溶けた香ばしい香りに誘われて多くの参加があった。安全管理のため加熱以降の処理は大人が行ったが、スカウトが主導した。回数を重ねる毎に指導が上達し達成感があった。「家に帰って作る」という声や、原材料を聞いて驚く保護者の方もあり「ためになった」とのコメントもあった。参加者の真剣で、楽しそうな笑顔が印象的だった。



b y ガールスカウト
北海道第10団

考えよう！身近な水環境

シュワシュワバスボムづくり

重曹やクエン酸など身近にあり、かつ「環境」「人体」に優しい材料を使用するバスボム（入浴剤）作り。普段使用している様々なものが、環境にどのような影響を与えているかを考えるきっかけとなるよう、また、持ち帰って使用してもらうことで、お家に帰ってからもう一度エコ育イベントについて思い出してもらうことをねらいとしました。参加者は子どもがメインで、夢中になって作成している様子でした。作成する過程がとても簡単なので小さい子どもも楽しみながら参加してくれていました。



b y (公財)札幌市
公園緑化協会

ecoまちがいさがし

大人も子どもも楽しんで参加できる「ECOまちがいさがし」を実施した。電気や、テレビや冷蔵庫の節電など、日常生活の中で環境に配慮した生活を考えるきっかけをゲームを通じて提供することができた。親子連れで楽しそうに参加する方が多く、家族のコミュニケーションを深める機会にもなったと考えられる。



b y 札幌市
環境プラザ

「環境かるた」と「ごみ分別ゲーム」

ごみの分別ゲームとさっぽろ環境かるたを出展。毎日の生活から出てくるごみを減らし、分けて資源にすること、さらに省資源・省エネについてもゲームやかるたで遊びながら学びます。分別ゲームでは親子での参加が多く、「楽しく遊んで環境を学ぶ」を体験してもらいました。



b y (一社)札幌市消費者協会

イタドリのクラフト

園内で採れた「イタドリ」という植物を使った笛作りを実施。園外での活動だったので、事前に音階ごとにカットしたものを用意し当日は組み立てだけで済むようにした。身近な植物を使って楽器が作れることを知ってもらいこどもも大人も楽しんでいただけた様子だった。



b y 滝野の森クラブ

